

ファーストクリップ (FC)

レール締結装置



パンドロール社のファーストクリップ レール締結装置は、機械施工による迅速な取り付けが可能となるように設計された、あらゆる種類の軌道に対応した締結装置です。本製品はボルトレス式で優れたメンテナンス性を有しています。また、予めマクラギにすべての部材が取り付けられた状態（仮締結）で納入されます。

本製品は、PCマクラギ及び鉄マクラギの両方において、世界的な基準となっています。

→ 技術特性

仮締結

全部材が現場搬入時に予めマクラギに取り付けられています。これにより人的省力化だけでなく、軌道敷設・設定替え・レール交換時の部材着脱コストの削減が可能となります。

ボルトレス

ファーストクリップ システムはボルトを使用しないため、コストのかかるメンテナンスが不要です。

部材交換

ファーストクリップは通常の使用下においては、ほとんどメンテナンスの必要がありません。万が一、部材交換の必要が生じた場合でも、容易にクリップを取り外すことができます。

レール押え力

クリップを締結位置まで押し込むことで、レール押え力は自動的に設計値まで変位します。これに伴い、ファーストクリップは十分なふく進抗力を発揮します。

機械による敷設

機械施工による締結装置の取り付けは、敷設コストを削減し、軌道のメンテナンス作業に伴うクリップの取り外しによるダメージを軽減し、締結装置の寿命をより長く保つことが可能となります。クリップ締結用ユニットは、軌道敷設機械に取り付けて使用（この場合、手作業は必要ありません）、もしくは小・中・高出力オプションを備えた自立型の取り付け装置に組み込むことができます。

正確な軌間保持

鋳鉄製ショルダーはレールの軌間を正確に保持し、クリップの変位量を一定に保ちます。ショルダーはマクラギの製造過程においてマクラギに埋め込まれます。

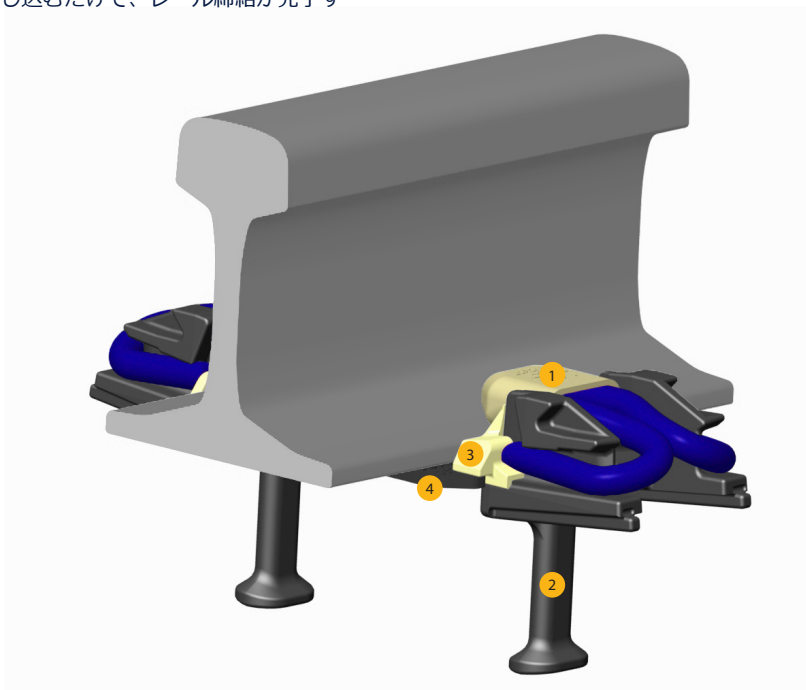
設定替えの簡略化

部材を完全に取り外すことなく、容易に設定替え作業を行うことができます。クリップを仮締結状態に戻すだけで、レールを前後に移動させることが可能となります。必要に応じて、設定替え用ローラーもご使用いただけます。

「パンドロール ファーストクリップ」レール締結装置はトータルシステムとして設計されており、予め全ての部材がマクラギやタイプレート上に取り付けられた状態（仮締結）で現場に納入されます。マクラギを敷設し、レールをマクラギ座面上に置いた後、クリップをショルダーに押し込むだけで、レール締結が完了する、非常にシンプルな工程を実現します。

→ 部材構成

1. クリップ（トーチンシュレーター付き）
2. 鋳鉄製ショルダー
3. サイドポストインシュレーター
4. 軌道パッド



→ 敷設事例



フランス



韓国



サウジアラビア



南アフリカ

→ LEARN MORE



www.pandrol.com